



運動会に向けて、各学部の練習や全校での練習が進んでいます。今週末には、横手支援学校となつてから初めての大会が開催されます。

さて、昨年度からライフキャリアの定義を「生涯にわたり、地域で役割を果たしながら自分らしく生き、自己実現を果たそうとしていく生き方」と定め研究を進めています。

今週末に行う運動会には、ライフキャリアの視点からどのような意味があるのでしょうか？

徒競走で自分の走る順番が分かり競技に向かう、学部種目では友達と息を合わせて綱を引っ張る、エールでは、団長の掛け声に合わせて声を出す、気温や汗の状態によって衣服の調整を行うなども含まれ、様々な場面で自分の**役割を果たす**機会があります。また、自分らしく生きるに関しては、役割への向かい方（やる気や意気込み）は違うものの、自分の好きな競技や活動を感じたり、友達のがんばりを見て認めたりしながら、**自分らしさ**を発揮する場面があります。加えて、自分の目標に向かっての取組や先輩の様子を見て、将来はあんな先輩になりたいなという憧れをもつなど、**自己実現を果たす**ための一歩が踏み出される場面があると思います。

運動会に向けての取組や気持ちの変化など、ライフキャリアの視点から様々なことを見取っていくことができます。その一つ一つの教師が見取ったものを児童生徒に着実に返していき、運動会が終わったときに「僕はがんばったな〜」「来年は、〇〇もがんばるぞ」という達成感や次への意欲の喚起につながっていきましょう！

今年度から始まった

## 生活目標、保健目標、学習目標に関連して

今年度から生活目標、保健目標に加えて、学習目標も全校体制で達成していこうという取組を行っています。そこで、研究部報でも月々の目標に関連する事例を紹介していきます！

### ◆学習ルールづくり◆ 横手のスタンダードP4

学習グループのみんなが気持ちよく学習するためのルールを決めたり、学びを深めたり、思考を整理したりするためにも、ルールは大切になります。

例) 話し方の例の提示、話し合いのルールなど



←高等部の掲示物から

発達の段階に応じた記載や提示の仕方の工夫が大切

学習ルールについては、何度も注意するよりも児童生徒にとってヒントなる掲示物や手立てを講じて、賞賛する機会を増やしていきましょう！

### ◆学習環境を整える◆ 横手のスタンダードP6

児童生徒が自ら分かって動く授業づくりをするためには、学習環境を整備することが大切になります。また、物の準備や後片付けを積極的に行うことは、将来の社会的自立に向け、身に付けておきたい力の一つです。学習の準備や片付けを積極的に行うために、物の名前や場所を整理し、児童生徒に分かる状態しておく（「空間」の構造化）、どの順番で準備（片付け）をするかを明示する（「方法」の構造化）などが考えられます。また、発達の段階に応じて、意欲喚起に向け、準備や後片付けにゲーム的要素を取り入れる工夫や準備・後片付けの意味の理解の工夫もできますね。やらされる準備・片付けからやりたくなる（分かって動ける）準備・片付けを目指しましょう！



↑必要に応じて  
絵や写真も使う

## 今年度の研究 (裏のページ↓へ)

このコーナーでは、研究推進の進捗状況や共通理解事項を載せていきます。

昨年度に引き続き「ライフキャリアの視点を大切にした教育課程の編成～地域資源を活用した授業づくりを通して～」という主題の下、研究を進めていきます。児童生徒一人一人が将来的に、地域で自分らしく生き、自己実現を果たそうとしながら生活していけるよう、日々の学習や児童生徒との関わりを大切にしていきたいと思います。